

寺報

龍正寺



<平成25年 1月>

宝龍会
護持会

謹賀新年

平成25年癸巳五黄土星の年を迎えました。
一年の計は元旦にありと申します。新年にあたり目標をもって迎られた事と思います。
本年も皆様にとりましてすばらしい年となりませう心から祈念申し上げます。
今年には躍進強運の年でもあります。我々一人一人が努力する事によって得られるものです。

日蓮宗新聞1月1日号に「柔和忍辱の衣」の言葉が目に見え込みにて来ました。法華経法師品第十に「如来の衣とは柔和忍辱の心是れなり」とお釈迦様が説かれておられます。宗祖日蓮大聖人は「御衣は単衣御書」の御遺文に経文について次のように述べられています。「法華経の法師品には柔和忍辱の衣と説かれており法華経を弘通する者は必ず慈悲にあふれた優しい心と困難に耐え忍ぶ強い心の両面を備えた衣を着なければならぬ」と仰せです。

私達の生活の中でこの二つの心は とても大切なものではないでしょうか、今この経済のありさま復興の遅れなども全て両面を備えた衣を着る事によって新しい未来がきて到来する事でしょう。

癸巳年はまさにお釈迦様が お説きになられた「柔和忍辱の衣」の年ではないでしょうか。

南無妙法蓮華經を 唱え家族の平和。日本国土の平和を祈りましょう。

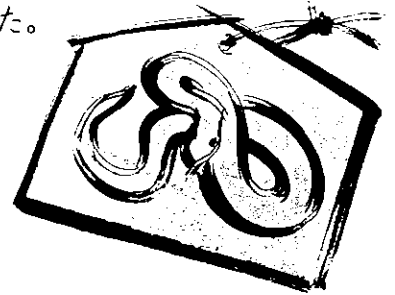
御回向・御祈禱・種々な相談事等受けたまわります気樂に御参拝下さい。

合 掌



平成
二十五年

巳は十二支の第6番目。方位は南南東の方角。
時刻は現在の午前10時ごろ、
または午前9時から11時の間。
月では6月、動物は蛇に当てられます。
ユニークな姿と驚くべき習性をあわせ持つ蛇は、
古代より世界中の人々に崇拜されながらも、
その一方で忌み嫌われるもする、
矛盾に満ちた存在でした。



「海千山千」の蛇は龍となる

辰年の龍の次が、巳年の蛇。
「海に千年、山に千年棲みついた蛇は龍になる」という言い伝えがあります。それを人間の経験にあてはめ、世の中の裏も表も知り尽くした抜け目のない人を「海千山千」と呼びます。

干支の本場の中国では、龍についての諸説の中に「龍の原型は蛇」とする説があり、現代も俗に蛇を「小龍」と呼びます。かつてNHK中国語講座で活躍されていた鄭高詠(ていこうえい)氏によれば、巳年の中国人に干支を尋ねると、3通りの答えが返って来るそうです。

「私の干支は蛇です」

「私の干支は長虫(蛇の異称)です」

「私の干支は小龍です」

蛇と言わずに小龍と言いたがるのは、国民的人気の龍に対し、蛇には残酷で狡猾なイメージか付きまとうからだとか。同じように全身を鱗で覆われた十二支獣でありながら、想像上の動物の龍は天空を駆け、権力の象徴とされるのに対し、古くから人の身近にいた蛇は、崇敬と嫌悪が相半ばする複雑な存在でした。そして、この二面性こそが、他の動物には見られない陰影に満ちた蛇の魅力とも言えるでしょう。

「杯中の蛇影」は病のもと

蛇は極地を除く世界各地に広く分布し、現生種は約2,400種といわれます。地上に棲むもの、地中に棲むもの、水中に棲むもの、樹上に棲むものなど多様で、致命的な毒を持つ危険種は約300種。日本ではマムシ、ハブ、ヤマカガシが毒蛇として知られています。

足もないのに電光石火の逃げ足で、獲物に素早く毒牙を打ち込み、あるいは伸縮自在にからみついて巻き締め仕留める蛇は、古代の人々にとって脅威的でした。

中国・唐の『晋書』には、蛇の影に怯えて病気になる男の話が紹介されています。親戚の宴に招かれた男が酒を口にしようとする、なんと杯の中に蛇が見えます。男は震え上がり、それ以来、病気になるてしまいますが、後日、杯の蛇の正体は壁にかかった弓が映ったものだったと知ると、たちまち病が回復したというものです。

この故事から、疑い出せば、何でもないことでもストレスの種になることを「杯中蛇影(はいちゅうだえい)」と言うようになりました。

幸運と健康と富を運ぶ蛇

「鬼が棲むか、蛇が棲むか」とまで恐れられる蛇。しかし、ネズミなどの害獣を獲物とし、長い冬眠の間、何も食わずに生き続け、脱皮を繰り返して成長する蛇は、豊穡と永遠の生命力の象徴として世界各地で信仰される存在でもありました。わが国には家に棲みついた蛇を守護霊として敬う風習がありましたが、幸福を呼ぶ家つき蛇の民間信仰は、ドイツやスイスでも見られるといえます。

西洋ではまた、蛇は医学の象徴です。ギリシャ神話に登場する名医・アスクレピオスが手に持つ杖には、再生と不死のシンボルの蛇が巻きついています。この「アスクレピオスの杖」と呼ばれるモチーフは、世界保健機関のマークとなっているほか、各国の救急車や医科大学のマークとして今も使われています。

豊穡をもたらす蛇には、金運上昇の御利益もあるようです。インドの民間信仰では、財宝を守る百蛇が人の夢に現れてその所在を教えるといえます。わが国では弁財天の御使いとして尊ばれ、蛇が脱皮した後の抜け殻を財布に入れるとお金が貯まるなどの言い伝えがあります。

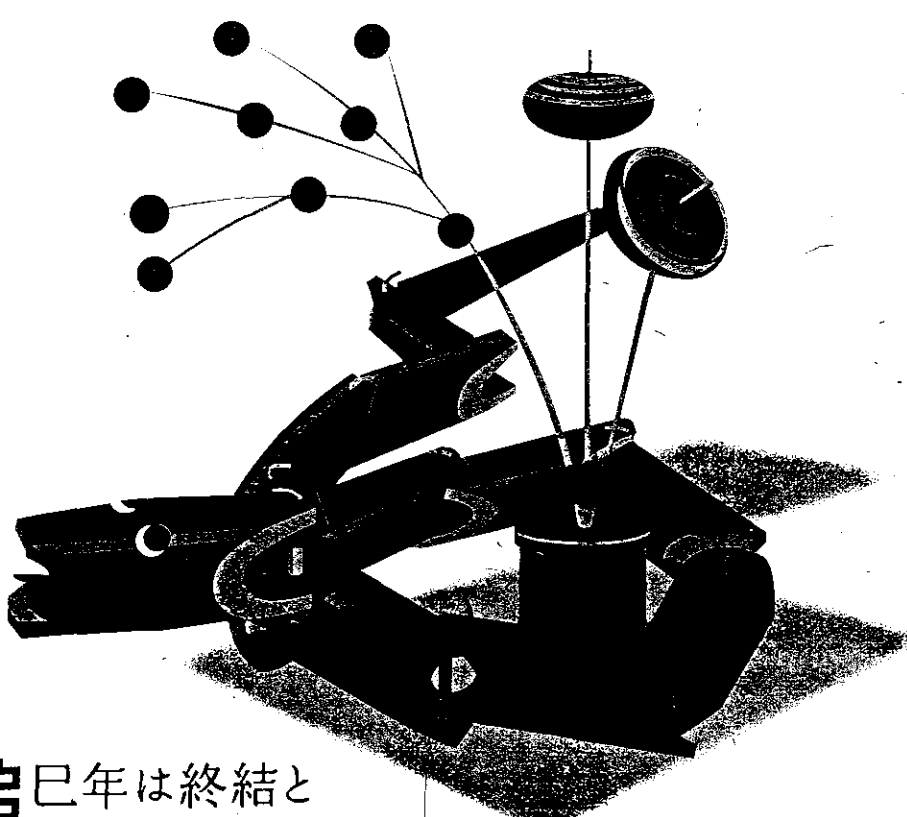
恋する蛇の 恋愛説話

2匹が縄のように絡み合った交尾が数時間も続くといわれる蛇は、古来より旺盛な生殖力で知られます。そのせいかどうか、中国にも日本にも、蛇と人間の恋愛や婚姻にまつわる説話が数多く見られます。

中国の民間伝説『白蛇伝』は、白蛇の化身の娘が人間の男性と恋に落ちるといふ恋愛故事です。やがて夫婦となり、幸せに暮らしていましたが、仏僧に蛇の正体を見抜かれ、退治されます。この説話を題材に、1958(昭和33)年に日本初の総天然色アニメ映画『白蛇伝』が制作されました。

日本では、蛇が男性になって人間の娘と契りを交わす「蛇婿入り伝説」が多く伝えられますが、その反対に人間の女性が蛇になるのが、紀州に伝わる『道成寺伝説』です。

僧の安珍に恋をした清姫は、叶わぬ恋の炎を燃やし、大蛇となって安珍のあとを追います。そしてついには、道成寺の釣り鐘の中に隠れた安珍を鐘ごと燃やし尽くします。美しい娘が凄まじいまでの恋心ゆえに蛇と化すとの伝説には、人々の心を捉えてやまない魅力があるようです。浄瑠璃や能、歌舞伎にも取り上げられ、今も広く語り継がれています。



巳年は終結と 再生の分岐点

昔から中国では、美人と強い男子は巳年生まれが多いといわれます。男性では、マハトマ・ガンジー、毛沢東、ジョン・F・ケネディという世界史に残る政治指導者が巳年生まれです。生まれつき聡明で情熱的、仕事にも恋愛にも積極的に取り組むのが巳年生まれ、の人の特徴です。しかし、猜疑心が強く、執念深いところがあるため、人間関係で円満を欠くことが少なくありません。魅力的な反面、つき合いにくい自分の性格を自戒して、精進することが肝要です。遠く巳年の歴史を遡れば、中大兄皇子(後の天智天皇)らが蘇我氏を滅ぼし、新政権を樹立した大化の改新が645年。

源義経が壇ノ浦で平家を破り、平氏一門が滅亡したのが1185年の巳年でした。

1905年には世界を驚かせた日本海海戦の大勝利で日露戦争が終結し、1941年には真珠湾攻撃で太平洋戦争の火蓋が切って落とされました。1989年には昭和天皇が崩御され、時代が昭和から平成へ。そして、前の巳年の2001年に21世紀がはじまりました。

中国の字典『正字通』には、「巳(み)は終わりの巳(い)なり。陽気既に極まり、回復するの形なり」とあります。巳の時は、1日の半ばになろうとする時刻であるところから、物事の盛りの頃を意味します。良きにつけ悪きにつけ、物事や時代が一つのピークを迎えて終わり告げ、新たなスタートを切るのが巳の年と言えるでしょう。それだけに、終わってみるまで何が起きるかわからない、気の抜けない年でもあります。

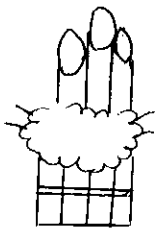
古い殻を破って脱皮し、計り知れない生命力で再生を続ける蛇のごとく、しっかりした覚悟と果敢な勇気をもって、新しいステージへ踏み出す一年としたいものです。

(文/坂上雅子)

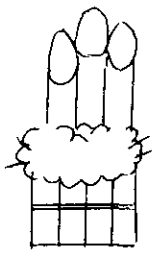
●参考文献(本文中紹介以外)

- | | | |
|-------------|------------|-------|
| 十二支の動物たち | 五十嵐謙吉 | 八坂書房 |
| 続十二支の話 | 戸出 武 | 大龍堂書店 |
| 十二支の話題事典 | 加藤迪男 | 東京堂出版 |
| 中国の十二支動物誌 | 鄭 高詠 | 白帝社 |
| 十二支の四字熟語 | 諏訪原研 | 大修館書店 |
| 幸せを呼ぶ中国干支占い | セオドラ・ラウ著 | |
| | ヘンリー・ドレナン訳 | |
| | PHP研究所 | |

井筒授子品店様のカタログ



共に...歩む



新年明けましておめでとうございます!!

平成25年...の新しい年の始まりですね♪

今年こそこの国にとっても良い年になるといいですね。

昨年末に政権がまたまた交代し日本にとってもなかなか落ち着かない年でしたね。

政権争いではなく日本の為に協力して欲しいですね。

大切な事がいつも後回しになっている様に感じます。

船取りは大切な仕事ですね...。皆それぞれ役割があります。家庭の中においても一緒です! 誰か一人でも勝手なことを始めると直ぐにバランスが崩れ早く軌道修正できれば良いですが長くなりすぎると元に戻るまでには

時間がかかります。

相手の事をちょっと想ってあげるだけで"かゆい"事ってあつますよね。

一人で抱えるのではなく皆で考え一緒に進める事も大切ですね。

ちょっとした思いやり、感謝の気持ち、決して難しい事ではないのに... 自然に忘れがちになってしまいます。

今年こそこの日本にとっても本当に幸せな年になるといいですね。

私も毎日バタバタな日を過ごしていますが、ただ小荒ただしいだけの毎日ではなく何か一つでも自分自身が成長できたら良いなあ... と思ってます。

今年もこの『日なた』をどうぞよろしくお願いします。



🐣 幸せ 🐣

明けましておめでとうございます 😊

本年もよろしくお頼み致します。

2013年の始まりですね。今年も一年間、日なたを通して皆さんと共に元氣いっほいに過ごせたら嬉しく思います。

2012年はトンネル内での事故、またまた続いている地震、国会内では、民主党から自民党政権へと色々な事がありました。

今年こそ日本の国の為にはヤジだらけの国会内ではなく、みんなが一つでも国がよくなるようにしてほしいですね。

地震についても東南海沖など、これから30年の間にマグニチュード7が起こるとも予想されています。

明日はどんな事が起こるのか？と誰にもわかり

ません。。。だからこそ一日一日を大切に、人と人のつながりを大切にしていきたいです。時はどんどん進んでいきますもんね (^^)

自分さえとか自分には関係ないという物の見方ではなく、自分も倅せ人も倅せと連鎖するような日々を心がけたら、きっと素晴らしい一年になると思います。

先日ラジオでイ(ニベン)のつく倅せという漢字は人から人へこたまし合う倅せだと言っていました。今年も一年身近な小さな倅せをいっぱい受け取りたいですね。

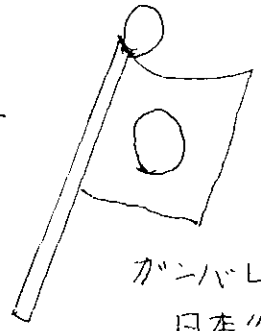
皆さんにとっても笑顔があふれる一年になりますように。。。





巳年

平成 25年



新春のお慶びを申し上げます。

今年は巳年です!! 巳 = 虫蛇と言うとあまり良い印象は持たれないかも知れませんが、蛇は生命力が強く、そして「財」を表わすと風水では言われるそうです。

又、龍の化身として家や財産を守り繁盛をもたせるとも言われます。そう言えば子供の頃に「蛇の抜け殻を財布に入れておくと、お金に困らない」という話を聞いた事はありませんか?

脱皮を繰り返して成長する虫蛇は“無限の繁栄をもたせ”ます。商売や仕事運を上昇させるとも言われます。それだけでなく、獲物を見つけたら逃さず、一撃の毒牙でしとめるところから“邪気・悪気・呪いを排除し、病苦・疾病・もめごとなどからも遠ざける厄除けの力もある”とされています。

年末に新政権となり、政権は自民党へ逆戻りの中で、自民党が以前の自民党より脱皮をし、

新たな成長と向上していくのか、国民としても、期待するところですよね。

もちろん!! 私達国民が、今の不安定な国がより安心できる国にしていくには、各々が自覚し向上していかなくはいけません。

日蓮大聖人の仰せの通り、立正安国の中で、まず国家の安泰があってこそ私達の幸せがあると言われています。

今年こそ、良い年にしていきましょう。皆さんの力で、この日本をより住みやすい国へ...

国難が少難、少難が無難となるように 御題目を唱えましょう。

今年も「寺報日なた」を愛読して頂ける事を心より感謝しております。個々の生活の中での思いや感じた事を拙い文章ではありますか、綴っています。御題目を唱えることの有り難さ、倅せ・喜びを伝える事が出来れば幸いです。今年もよろしく願います。

——しらんぷり——

明けましておめでとうございませう。今年も日なたをよろしく
お願ひ致します。

我が家の娘はこの4月で中学生となります。いじめが
不安だ…と話して来ましたが、この問題は決して他人事
では無いですね。私達が子供の頃のように無視や
仲間はずれの他に、ネットを使った中傷も増えてきて
いるようです。

皆さん、ご存知ですか？ 1997年に日本絵本大賞を
受賞し話題となった「しらんぷり」という本が、再び
注目を集めているそうです。いじめを見て見ぬふりをする
少年の心の葛藤を描いたもので、いじめに関する問
題が大きく報じられるようになり、注文が急増したと
の事。「口を出したら今度は自分がヤバイ…」だから
クラス内のいじめに知らんぷりを続けた少年が、
いじめられていた少年の転校をきっかけに心が大きく
揺れ動く。

転校する事で問題解決へ導いたつもりでいたが、
学校を離れても心の傷に苦しむ子供の姿を作者
は目の当たりにしたにそうである。

心の傷を癒してくれる家族や友人の存在、迷った
時、苦しい時に話ができる場所がある事は、本当
に有難いですね。

傷口から出る膿をいくら拭いても、きれいに見える
だけで、その傷が良くなる限り膿はまた出て
きます。いじめの問題も根本を変えていかなければ
形が変わるだけで、なくなる事はないと思います。

命の大切さ、思いやりの心など、日々の生活の中で
子供達に教え、又、親の背中では語っていかなければ
ならないと改めて思いました。

辛く、悲しいニュースが少しでも減る様、祈ります。

< 1月寺院行事内容 >

- 1月 1日 (火) 午前 5 時到 元旦祝禱会
- 1月 13日 (日) 午前 10 時到 初宗祖日蓮聖人報恩会
- 1月 18日 (金) 午前 10 時到 初鬼子母尊神) 祈禱会
七面大明神

< 1月の予定 >

- 1月 3日 (木) 午後 1 時到 祭壇片付け
- 1月 6日 (日) 午後 1 時到 鏡餅下げ
清掃・準備活動
- 1月 7日 (月) 各々の時間で
"
- 1月 12日 (土) 〃
お役物準備
- 1月 13日 (日) 法要終了後
各々の時間で 片付け・準備
- 1月 17日 (木) 〃
お役物準備